

令和8年5月21日公安委員会会議概要

第1 会議日時

令和8年5月21日（木） 午前9時40分 ～ 午後4時50分

第2 会議場所

公安委員会会議室、公安委員室

第3 出席者

1 公安委員会

松永委員長 久保田委員 三輪委員 杉山委員 中山委員

2 警察本部

本部長 総務部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバー対策本部長 警察学校長

第4 議事の概要

1 審議・報告案件

(1) 「ハヤテベンチャーズ静岡」公式戦における広報活動について（総務部）

総務部長から、「ハヤテベンチャーズ静岡」公式戦における広報活動について報告があり、委員から「広報内容は毎回変わるのか。」旨の質疑があり、総務部長が「広報課が様々な部門からの希望をとりまとめ、変えている。」旨の返答をしたほか、委員から「県民としては、直近で発生した事象に連動したのを知りたいのではないかと。直近の事件や事故等を踏まえた広報を行っていくことで、広報効果が高まるのではないかと。」旨の発言があり、総務部長が「場内アナウンスや広報紙の配布等、短期間で準備できるものから対応していきたい。」旨を返答した。

(2) 株主総会特別警戒本部の設置について（刑事部）

刑事部長から、株主総会特別警戒本部の設置について報告があり、委員から「近年では、総会屋以上に個人株主への対応に苦慮している企業がある。企業側も社員の配置等で対処している中、引き続き力を合わせて警戒をお願いしたい。」旨の発言があった。

(3) 新外免切替制度施行後6か月の状況等について（交通部）

交通部長から、令和7年10月1日に施行された新たな外免切替制度の運用状況等について報告があり、委員から試験について「不正行為が心配であるが、対策はどうか。」旨の質疑があり、交通部長が「知識試験はタブレット端末で行っているところ、50の設問が個々の端末にランダムな順序で表示される仕組みとし、カンニング防止を図っている。」旨を返答した。

また、委員から「外国人対策には『共生』という考えの取組が必要となる。静岡県はこの取組が進んでいるため、引き続き関係機関・団体との連携、広報活動の推進、教育の充実・強化を進めてもらいたい。」「交通事故防止のためには、国籍に関係なく、日本の交通ルールを守ってもらうことが必要。知識が定着するような取組を今後も進めてもらいたい。」旨の発言があった。

(4) 静岡県警察官友の会理事会・総会の開催について（総務部）

総務部長から、静岡県警察官友の会理事会・総会の開催について報告があった。

2 個別決裁・報告等

- (1) 採用時教養期間中における指導内容の見直しについて（警察学校：学校長）～報告
- (2) 監察案件（監察課：主任監察官）～報告
- (3) 訟務案件（監察課：課長補佐）～報告
- (4) 「静岡県総合計画～しずおかウェルビーイングプラン～」の概要について（警務課：企画室長）～報告
- (5) 一般競争入札参加資格に関する公安委員会の認定について（審査）（運転免許課：課長補佐）～決裁
- (6) 交番・駐在所における「手話リンク」の試行拡大について（地域課：管理官）～報告
- (7) 自動車運転代行業の営業停止処分について（交通企画課：課長補佐）～決裁
- (8) 公安条例の取扱状況について（警備課：次席）～決裁
- (9) 開示請求文書の開示における不適切な取扱いの発生について（警察相談課：課長）～報告
- (10) 公安委員会宛て苦情の調査結果について（警察相談課：管理官）～報告
- (11) 公安委員会宛て苦情の回答（案）について（総務課：管理官）～決裁
- (12) 公安委員会宛て文書等について（総務課：管理官）～決裁
- (13) 警察署協議会委員の辞職の申出と委嘱候補者について（総務課：管理官）～決裁
- (14) 第113回16都道府県公安委員連絡会議における協議資料について（総務課：管理官）～決裁

3 運転免許の行政処分

意見の聴取・聴聞実施件数は13件で、警察からの個別の説明を基に処分を決定した。